

①地産地消について

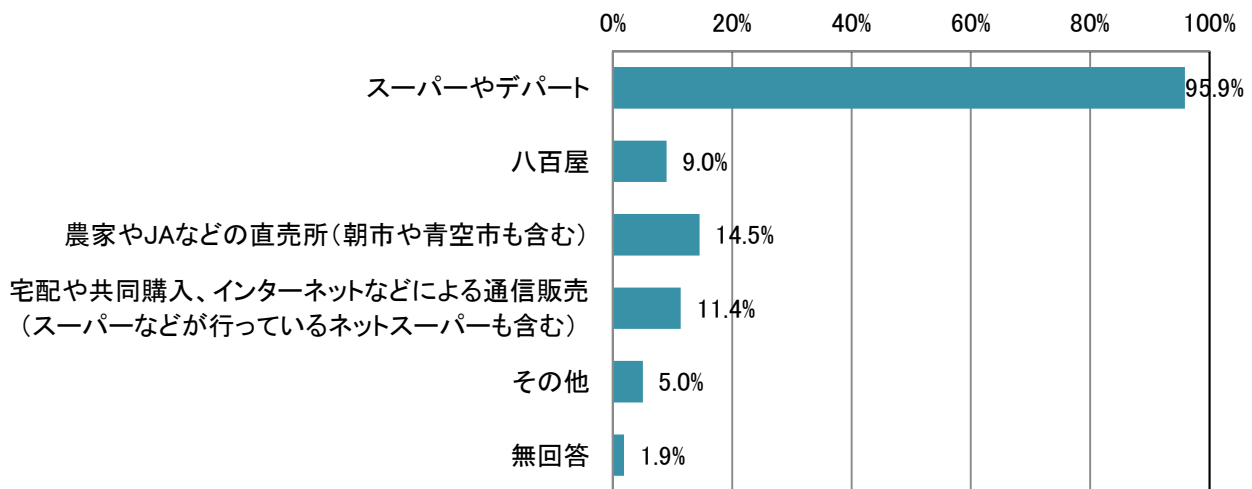
近年、新鮮で「生産者の顔の見える」地元農産物についての関心が高まっています。地元で生産されたものを地元で消費することを「地産地消」と呼びますが、現在、名古屋市ではこの「地産地消」を推進しています。

そこで、農産物や「地産地消」について、皆さまのお考えをおたずねし、今後の事業を進めるうえでの参考とさせていただくものです。

※アンケート中の「農産物」は、野菜、果物、米などを指し、肉、牛乳、卵、加工品（漬物、冷凍食品など）を除きます。
※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

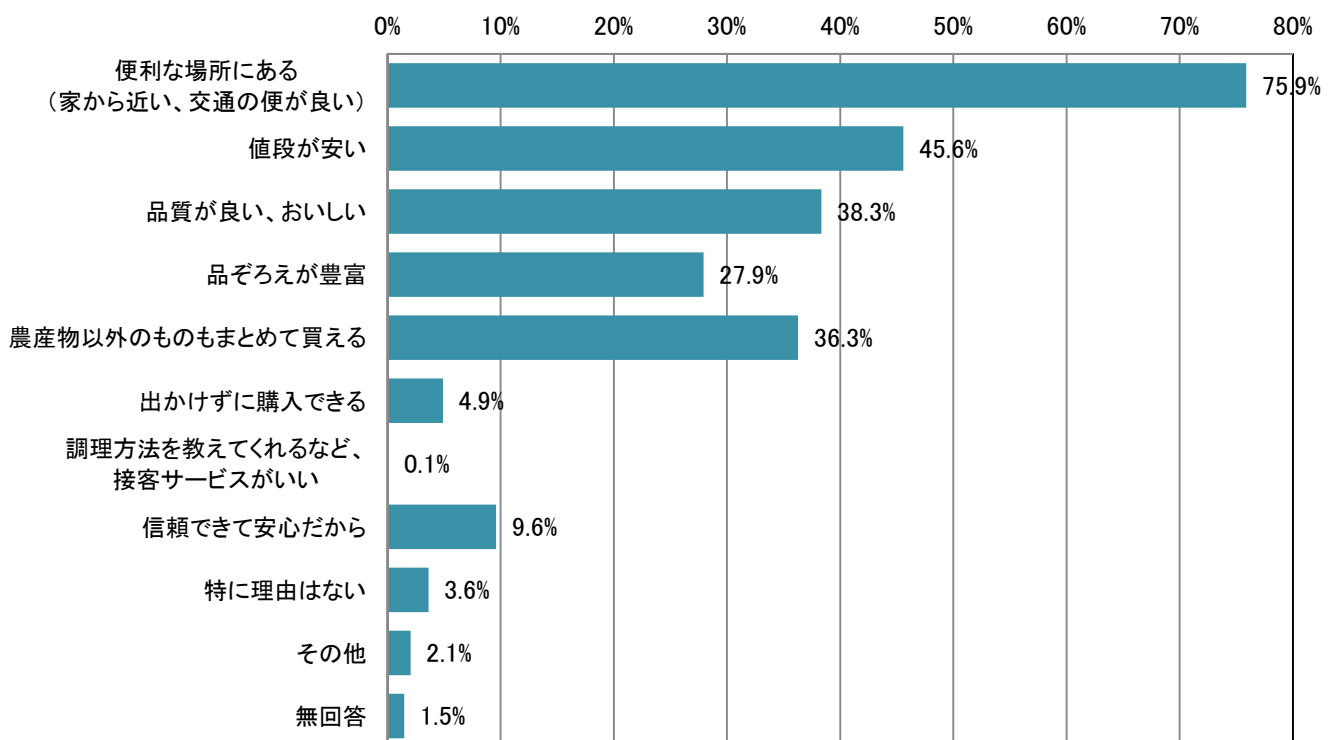
問1 あなたのご家庭では、ふだんどこで農産物を購入されますか。（〇は2つまで）

N = 1, 020



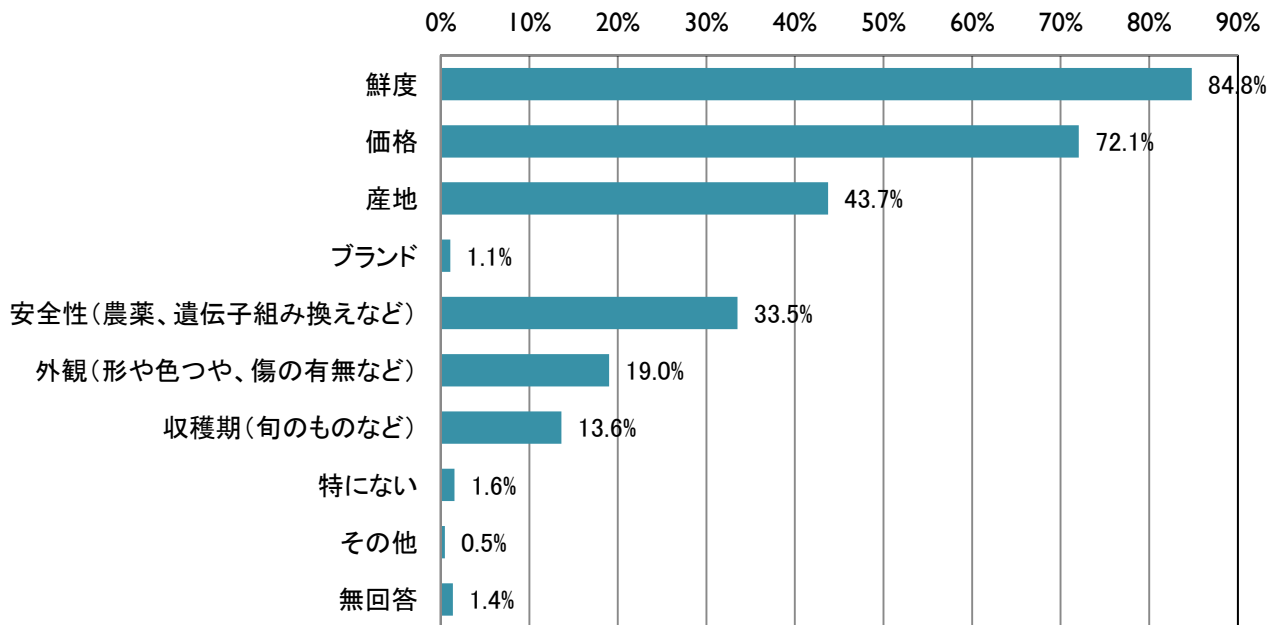
問2 農産物を購入する場所を決める主な理由は何ですか。（〇は3つまで）

N = 1, 020



問3 農産物を購入するとき気に留めることは何ですか。(〇は3つまで)

N=1,020



ご存知ですか？〈小学校給食「みんなで食べる！なごや産」の日〉

名古屋産の農産物の一部は、名古屋市の小学校の給食の中で、主に「みんなで食べる！なごや産」の日の献立に使われています。平成25年度の献立全体では、お米「あいちのかおり」が17～18回、たまねぎ、みつば、ブロッコリー、にんじん、キャベツ、はくさい、水耕ねぎが使われました。小学校給食で食べているお米のうち、約22%が名古屋産です。



いただきます



なごや産

「地産地消」を推進することにより、農産物を遠い海外から輸入するよりも、運搬などのエネルギーの消費を少なくできるなど、環境に対する負荷を減らすことができます。

また、地元でとれた新鮮で安全・安心な農産物を食べることができるうえ、地元農家を応援し、身近な農地を保全することにつながります。

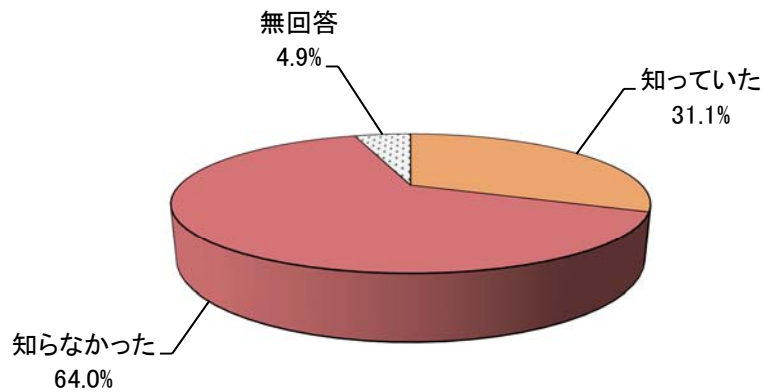
身近な農地は、私たちの住環境を良好にしたり、農業体験の場になったりするなど、食べ物の生産の場としてだけでなく様々な役割を持っています。



名古屋市内では地産地消の取り組みとして、農協や農業公園などで、農家が消費者に直接農産物を販売する「朝市」や「青空市」、収穫体験や農業イベントなどが開かれています。またスーパーなどにも地元産農産物コーナーに、愛知県産野菜が置かれるところもあります。さらに、名古屋産農産物のブランド化や伝統野菜の保存・普及にも取り組むなど、名古屋産農産物の普及の拡大にも努めています。

問4 あなたは、名古屋市がこのような地産地消の取り組みを行っていることを知っていましたか。(〇は**1つだけ**)

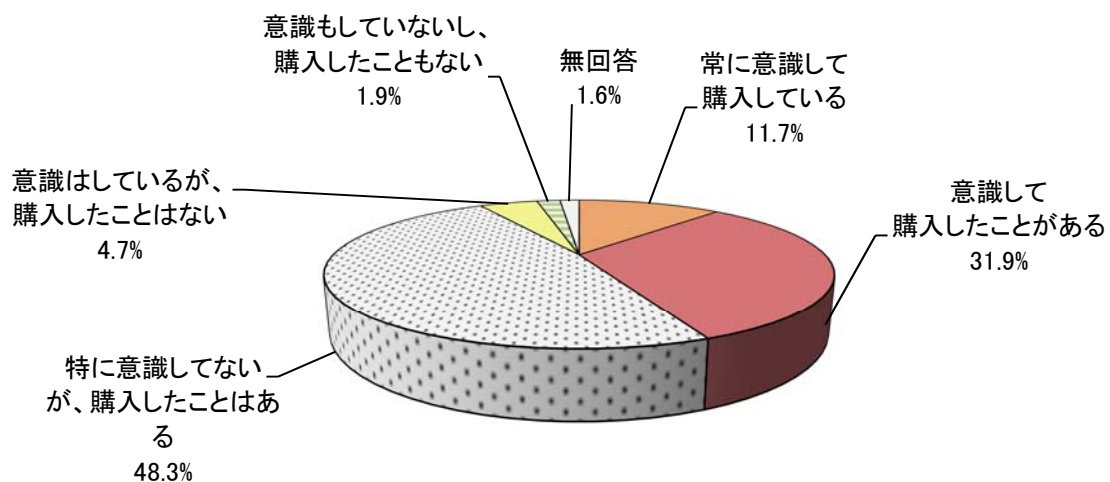
N=1,020



《問4で1と答えた方（地産地消の取り組みを知っていた方）におたずねします。》

問5 あなたは、地産地消を意識して、愛知県産農産物を購入したことがありますか。(〇は**1つだけ**)

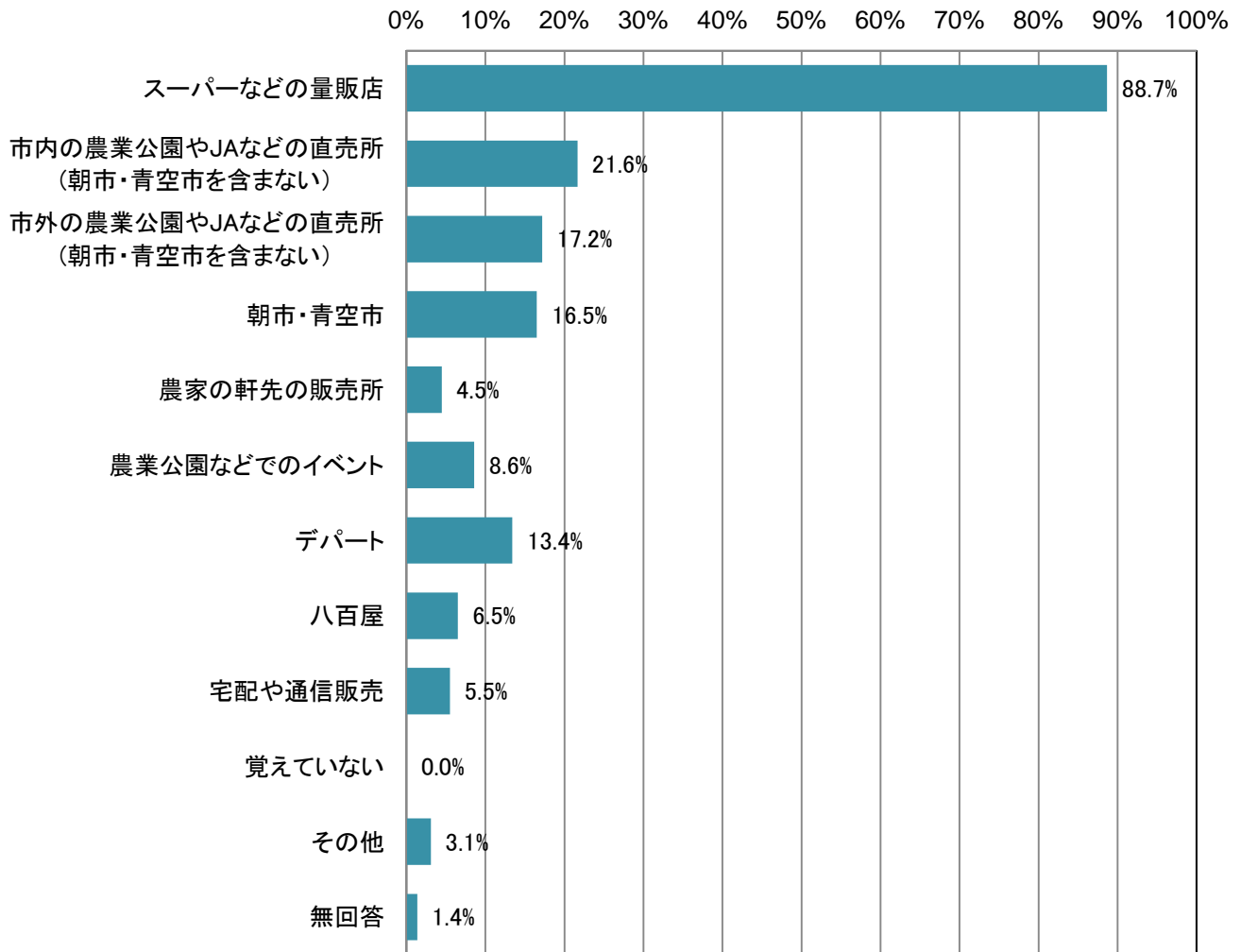
N=317



《問5で1～3と答えた方（愛知県産農産物を購入したことがある方）におたずねします。》

問6 愛知県産農産物は主にどこで購入されますか。（〇は3つまで）

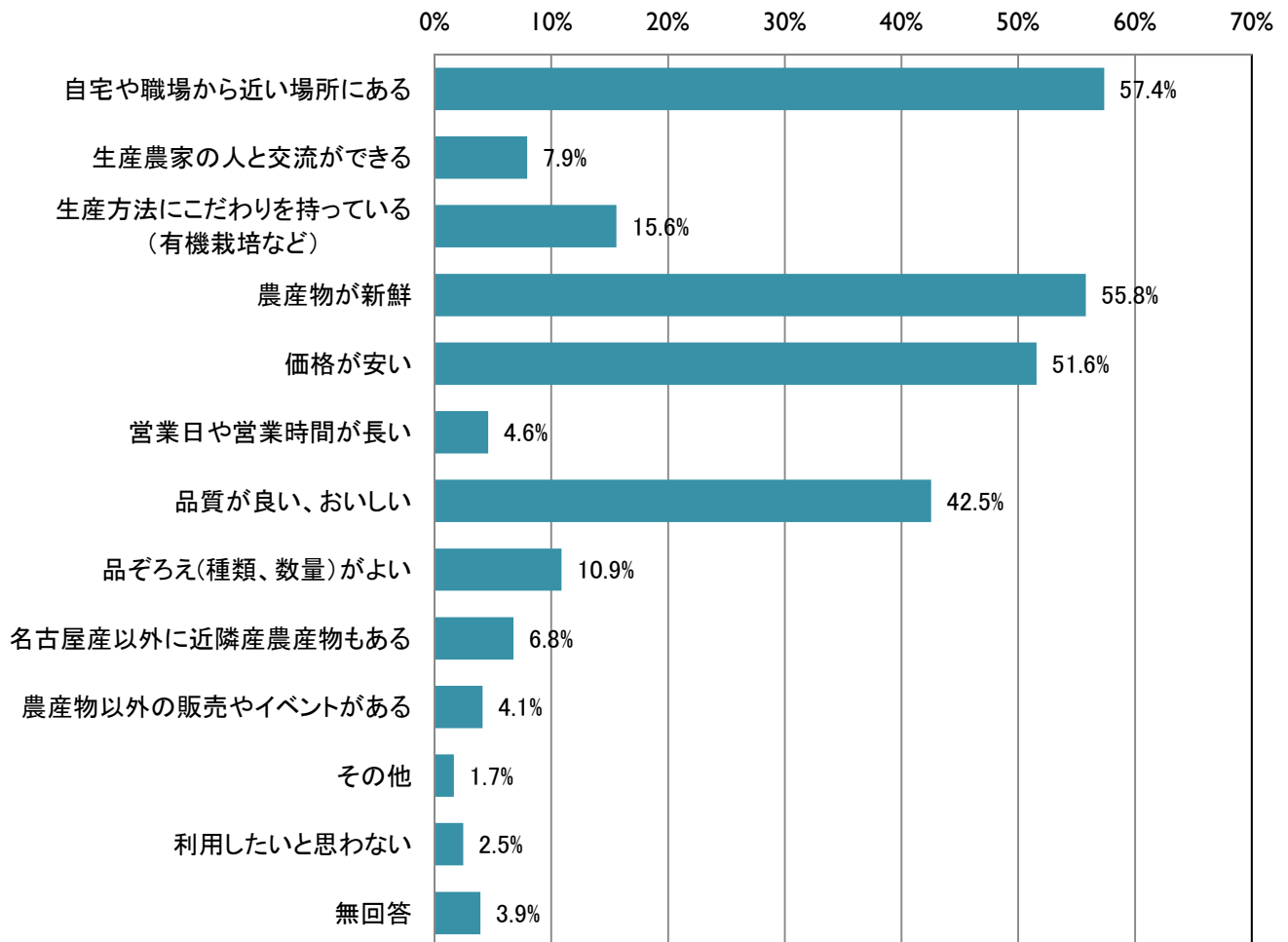
N=291



《すべての方におたずねします。》

問7 あなたが利用したくなる朝市・青空市とはどのようなものですか。(〇は**3つまで**)

N=1,020



名古屋市には約1,300ヘクタールの農地があり、そこで生産された農産物は、市場を通じてスーパーなどで愛知県産として販売されるほか、農協や農業公園内の直売所、朝市・青空市、農業イベントなどでも販売されています。

名古屋の農産物 産地マップ



お米



こねぎ



レタス

トマト



名古屋の野菜生産量ベスト10と米の生産量 (平成24年度)

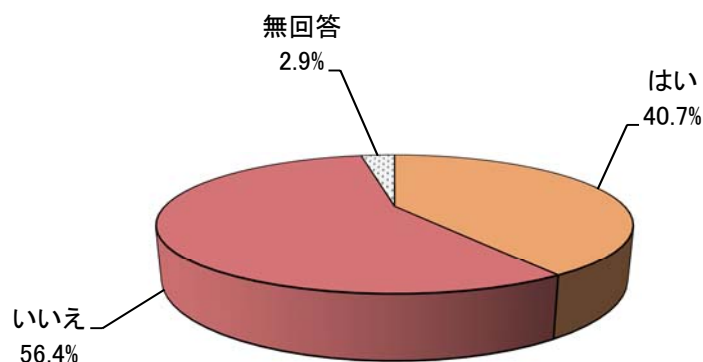
1	トマト	559 t (1.2%)	6	だいこん	238 t (0.9%)
2	たまねぎ	511 t (1.7%)	7	みつば	222 t (8.3%)
3	ブロッコリー	297 t (1.9%)	8	きゅうり	198 t (1.4%)
4	はくさい	287 t (1.0%)	9	ねぎ	194 t (1.9%)
5	キャベツ	242 t (0.1%)	10	なす	170 t (1.2%)

米	2,540 t (1.7%)
---	----------------

() 内の数字は愛知県産における、名古屋産の占める割合です。

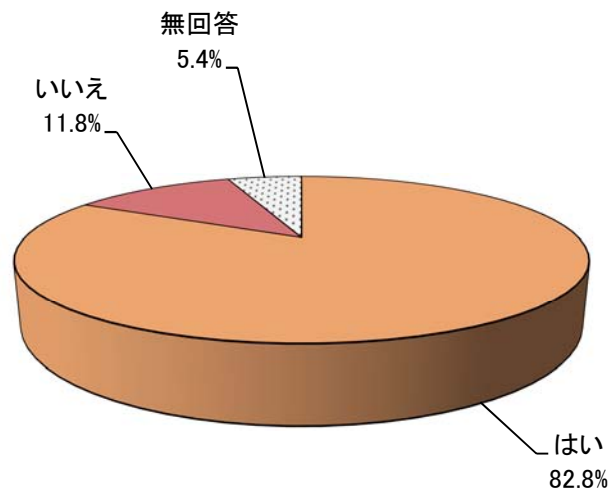
問8 あなたは、名古屋産農産物が販売されているのを見たことがありますか。(○は1つだけ)

N=1,020



問9 あなたは、名古屋産農産物を購入してみたいと思いますか。(○は1つだけ)

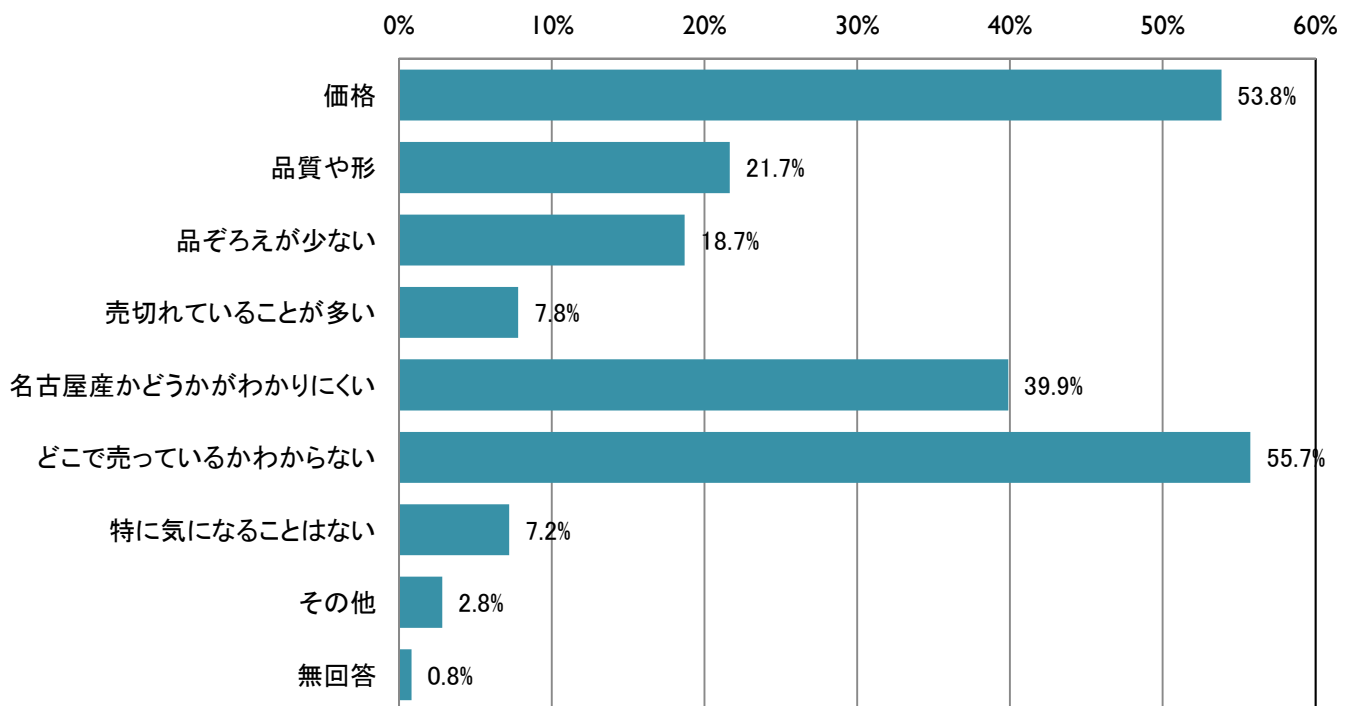
N=1,020



《問9で1と答えた方（名古屋産農産物を購入してみたい方）におたずねします。》

問10 名古屋産農産物の購入で気になる点があるとしたら何ですか。(○は3つまで)

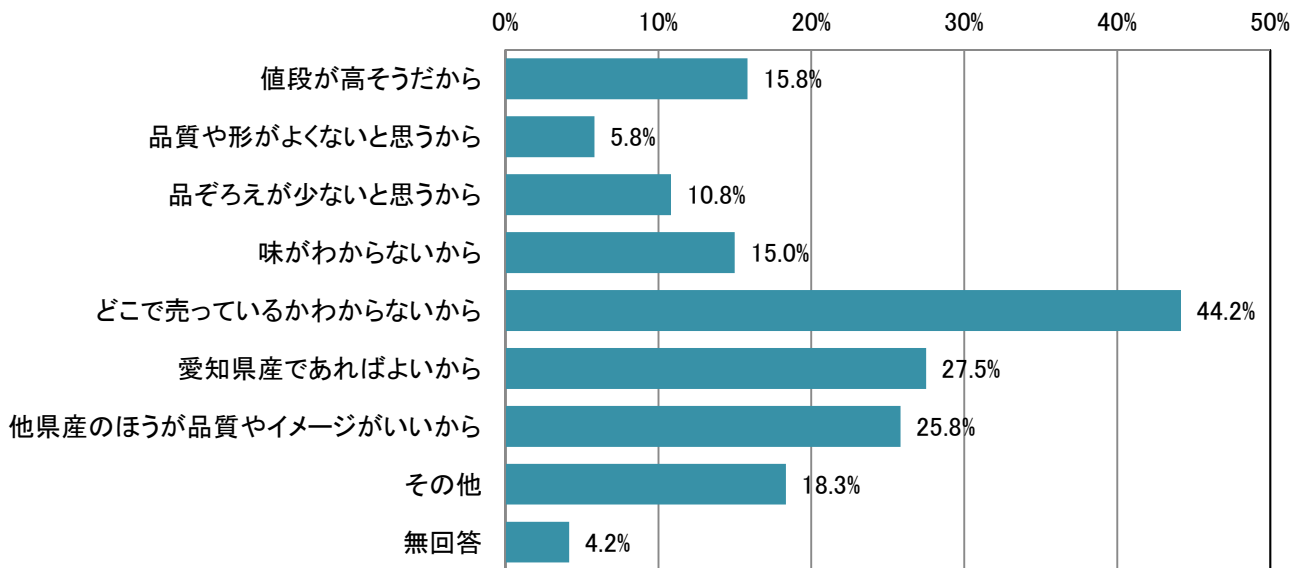
N=845



《問9で2と答えた方（名古屋産農産物を購入したいと思わない方）におたずねします。》

問11 名古屋産農産物を購入したいと思わない理由は何ですか。（〇は3つまで）

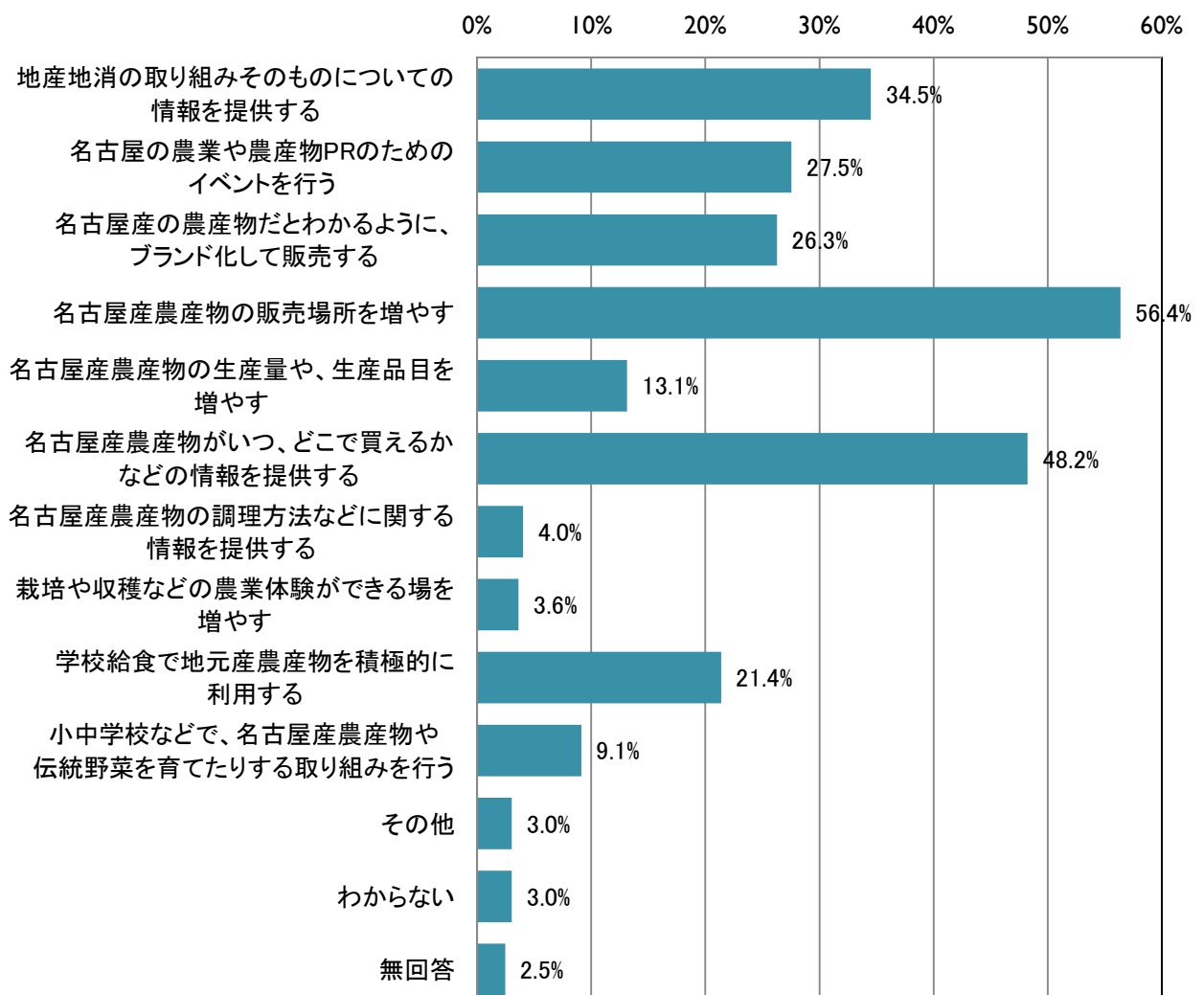
N=120



《すべての方におたずねします。》

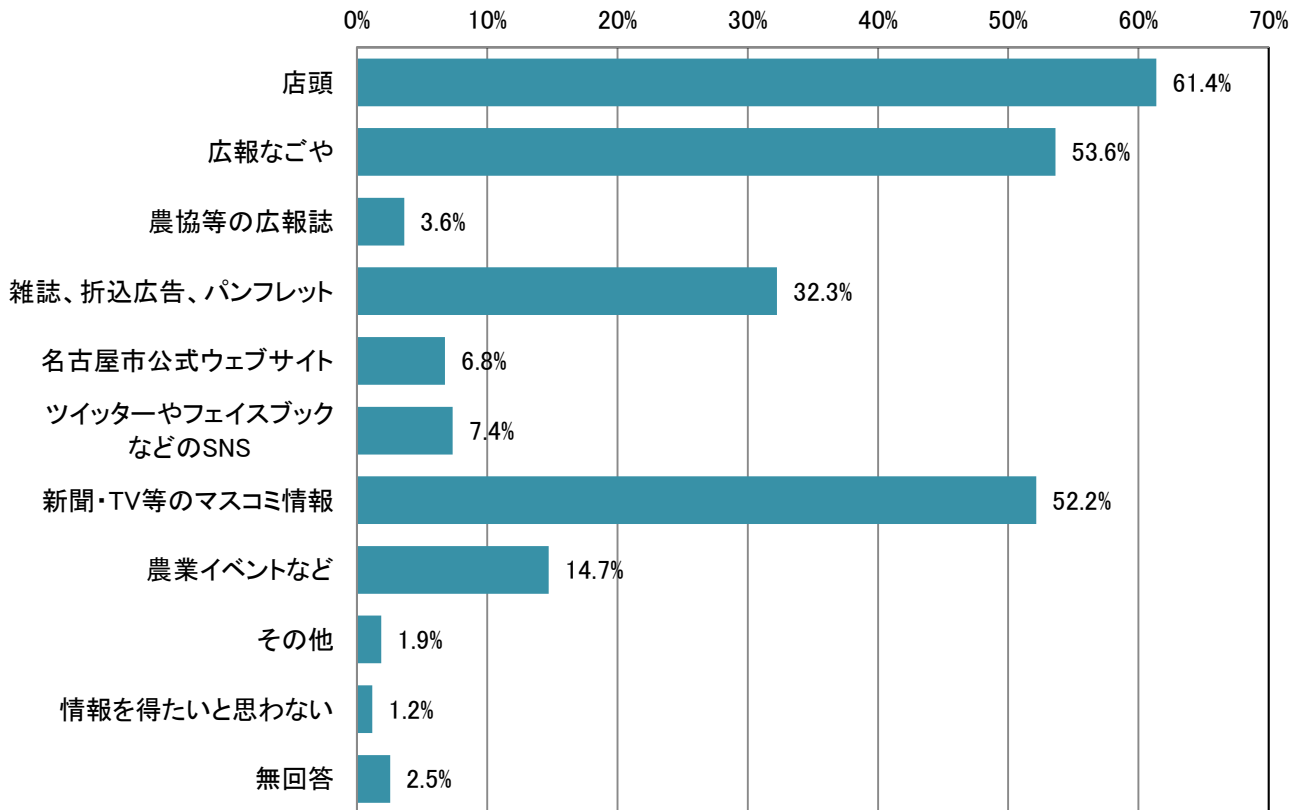
問12 名古屋産農産物の消費拡大をするにあたり、必要な取り組みは何だと思いませんか。（〇は3つまで）

N=1,020



問 13 今後、名古屋市が名古屋産農産物の情報を提供する場合、どのような方法で情報提供を行うといいと思いますか。(〇は**3つまで**)

N = 1, 020



問 14 現在、名古屋市は地産地消を推進しているところですが、お気づきの点やさらに行うとよいと思うことがありましたら、ご自由にご記入下さい。

- ・地元スーパー等に名古屋産農産物販売コーナーが設けられ、店内のよく目にとめる場所にあるとより広まっていくと思います。名古屋産農産物コーナーが、どのスーパーでも設置されると良いと思います。
- ・愛知産のシールをはったものは目にするが、名古屋産とは思っていなかった。スーパーのポップやシールを名古屋産とすれば身近に感じる事ができると思う。
- ・①市が管理している公園（昭和区の川名公園、鶴舞公園など）で曜日、時間を決めて販売する（してほしい）。②区役所内での販売。③商品購入の際、ポイントカードを発行してたまったら、市指定ゴミ袋と交換できる様にする。
- ・高い税金を使用してそんなこと（地産地消）に力を使っていく必要はない。いいものはそんなこと（税金を使って）をしなくても広まっていきます。経済の原理原則に従って下さい。
- ・名古屋産でなくても愛知県産での地産地消でよいのではないですか。
- ・地産地消を推進する事が理解できません。名古屋市内に農地が必要とは思われません。

ほか